

# 「広がれ、助け合いの輪！」

on the Web

## みやざき交流集会 2020」

～デキルことはそこにある。ナカマはきっと側にいる。～

### 開催要綱

#### 1 趣旨

2019年、世代や所属などに縛られず、制度などにも捉われず、興味があることや関心があることで気軽につながることでできるネットワーク作りを目指して「広がれ、助け合いの輪！みやざき交流集会」は始動しました。

「地域の困りごとを1つでも解決したい」という純粋な思いでつながった私たちが次に目指すのは、そのつながりを「カタチ」にしていくこと。

しかし、2年目を迎えた2020年、私たちは大きな課題を抱えることになりました。

「新型コロナウイルス」の感染拡大がこの宮崎県においても発生し、日頃から「つながり」や「支えあい」を重要なキーワードとして活動している私たちにとって、はがゆい思いをする日々が続いています。

けれど、今、このコロナ禍にあっても、「つながりをあきらめず」、様々な工夫をこらしながら、改めて支え合うことの大切さに気付かせてくれる「新たな取組み」が、全国各地で生まれています。

そこで、2020年の「交流集会」では、そんな県内外の様々な実践を題材に、悩みや喜びを分かち合いながら、つながりの新しい「カタチ」の作り方について考えます。

オンラインによる今までとは一味違う「交流集会」となりますが、そこにはきっと、地域の課題に笑顔で向き合う、たくさんの素敵な仲間たちとの出会いが待っているはずです。

#### 2 主催

社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会

#### 3 会場

インターネット上 (Zoom)

#### 4 定員

各分科会毎に30名程度

#### 5 参加費

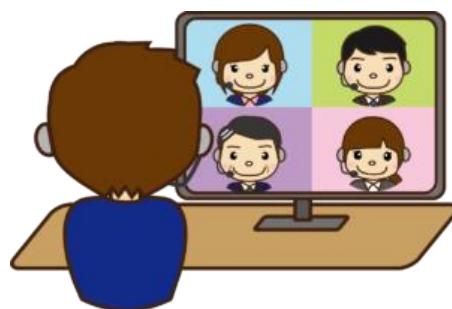
無料

#### 6 助言者

九州大学大学院人間環境学研究院 教授 高野 和良 氏 (福岡)

熊本県生まれ。九州大学大学院文学研究科修士課程修了

社会保障研究所 (現 国立社会保障・人口問題研究所) 研究部研究員、山口県立大学社会福祉学部教授を経て、現在、九州大学大学院 人間環境学研究院 共生社会学講座教授



## 7 意見交換会プログラム 12月13日(日)開催

参加申込者は、事前に(好きな時間に)事例動画を視聴の上、御参加いただくこととなります。事例を元に、事例発表者や助言者と、新しい「カタチ」について、語り合しましょう。

<b>第1分科会</b> 10:30~12:00 	<b>食でつながる新しい「カタチ」</b>	
	大崎上島町社会福祉協議会(広島県)	サロン活動が中止となる中、Zoomでの昼食会の開催。映像が止まったりするたびに地域の若者と社協職員が当該世帯へ走る……。様々な苦労もあったし、笑顔もあった。今後は喜びも苦労もともに分かち合う開催支援ボランティアを養成予定。
国富町社会福祉協議会(宮崎県)	「生活が大変……」と感じている18歳以下の子どもがいる家庭に、企業等から寄付された食材を月1回お届け。LINEも利用したシステムで夜中でも申込可能。食でつながった御縁は、また次の課題解決につながっていく。	
<b>第2分科会</b> 13:00~14:30 	<b>ICTやSNSでつながる新しい「カタチ」</b>	
	てごほ〜む(島根県)	大学生が中心となって実施している子どもの学習支援を、ICTを活用した「カタチ」に変更したら他県からの参加や多文化共生にも波及。対面や大人数が苦手な子どもにも、ICTならではの学習支援が可能に。
日向市社会福祉協議会東郷支所(宮崎県)	高齢者独居世帯の見守りシステムを新たに構築するための実証実験を実施中(お試し用ロボット貸出)。ロボットを介したおしゃべりや、センサーの情報をご家族が把握することでひとり暮らしの不安を軽減することが期待される。導入にあたって地域での勉強会も開催。	
<b>第3分科会</b> 15:00~16:30 	<b>新しい居場所の「カタチ」</b>	
	大阪市生野区社会福祉協議会(大阪市)	ステイホームの続く子どもたちにとどいた「子どもステイBOX」は、おもちゃや寄付を呼び掛けた一般社団法人「いくのもり」と地域のネットワークを使って届けた社協とのコラボ事業。おうち時間をスペシャルに変える幸せの玉手箱。
三股町社会福祉協議会(宮崎県)	地域課題解決と地域住民の活動参加、そして居場所とを結んだ事業を展開。活動にはそれぞれユニークなロゴマークとネーミングが。みんなが参加したいと思える新しい「カタチ」は、そのままみんなの居場所になる。	

※ 意見交換会終了の後、まとめの動画を参加者に配信する予定としています。

## 8 参加方法

(1) エントリーシート(別紙)又は申込フォームに必要事項を記載して、11月20日(金)までに参加を申し込んでください。



(申込フォームはこちら) 宮崎県ボランティアセンターホームページ「ぶーら・ポーラ」  
<https://www.bura-vola.org/news/2020/10/post-33.html>

※ エントリーシートに記載の事項を元に、参加者(団体)一覧を作成し、意見交換会参加者に配布する予定です。エントリーシートに記載された個人情報につきましては、本研修の運営のみに使用し、他の目的に使用することはありません。

(2) 参加申込締切後、事務局より事例動画の配信サイトの URL をお知らせします。  
(11月下旬頃を予定)

(3) 事例動画を御覧いただいた後、感想や質問を添えて12月4日(金)までに参加希望の意見交換会选择し、申し込んでください。(参加申込者に対して、選択フォームをお伝えします。意見交換会は2つまで参加できますが、申込者多数の場合は調整させていただくことがあります。)

(4) 12月10日(木)までに、参加していただく分科会を決定し、Zoom ミーティング URL、ミーティング ID、パスコードを送信します。

(5) 12月13日(日)当日は、Zoom にて意見交換会に参加していただきます。※

(6) 後日、参加者に対して振返動画を配信します。(意見交換会参加者への限定配信)

※【Zoom ミーティングについて】

ご使用の PC 等での ZOOM ミーティングの参加が初めての場合は、以下の URL から事前に「ミーティング用 Zoom クライアント」をダウンロード実行してください。

<https://zoom.us/download> (Zoom ダウンロードセンター)

また、以下の URL からカメラ・マイク・スピーカーのテストを行ってください。

<https://zoom.us/test> (Zoom テストミーティング)

当日は分科会開始時刻の 15 分前から入室可能の予定です。

## 9 緊急時(荒天時)等の対応

緊急時(荒天時)等により開催を中止すると判断した場合は、各開催日前日の午後5時までに本会ホームページ(<http://www.mkensha.or.jp/>)でお知らせしますので、御確認ください。

## 10 参加申込書提出先及び問合せ先

社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会 地域福祉部

地域・ボランティア課(宮崎県ボランティアセンター) 担当:井上

〒880-8515 宮崎市原町2-2-2 宮崎県福祉総合センター本館1階

TEL:0985-25-0539 FAX:0985-31-6575 E-mail:vc@mkensha.or.jp



※ みやざき交流集会のロゴマークについて

この集会に参加して下さった方々が綿毛となり、やさしさや思いやりの詰まった種を、県内至る所に運んでいきます。

みなさん一人ひとりがつながることで、「たすけあいの輪」が広がっていく様子を、「たんぽぽ」に見立ててデザインしたロゴマークです。